

# コンビニ交付は簡単・便利!

市民課 ☎(88)9134

市では、証明書の「コンビニ交付サービス」を行っています。マイナンバーカードなどを使って、全国のマルチコピー機が設置されているコンビニエンスストアなどで、簡単・便利に証明書が取得できます。

## サービス内容

### 取得できる証明書の種類

- ①住民票の写し(本人または同じ世帯の人のもの)
- ②戸籍謄本・抄本、戸籍附票(全部・一部)
- ③印鑑登録証明書



マルチコピー機

④市・県民税課税(非課税)証明書

**注意事項** ①はマイナンバー表示が選択可能。②は本籍地が本市にある人のみ、③④は本人のみ取得可能。④は現在のもののみ。なお、除籍や除籍になったものは対象外。

**利用時間** 午前6時30分～午後11時

※年末年始(12月29日～1月3日)やメンテナンス時を除く。直近のメンテナンスは令和4年1月19日(水)の終日を予定

**利用できる店舗** セブン-イレブン、ローソン、ファミリーマート、ミニストップなどの

## マイナンバーカードの申請をサポート

市民課ではマイナンバーカード申請専用端末を利用して、職員が申請をサポートします。無料で顔写真撮影を行い、その場でオンライン申請ができますので、ぜひご利用ください。詳しくは、市ホームページをご覧ください。



マイナンバーカード申請

全国の店舗

必要な物 マイナンバーカード

または住民基本台帳カード

手数料 1通当たり300円

または450円(証明書によって異なります)

## 市工業製品認定制度

# 「made in 須賀川」を発信

～新たに2社2製品を認定～

商工課 ☎(88)9142



since 2010

市では、市内に事業所のある企業が製造する工業製品を認定・公表し、広く情報発信をすることで、製品の販路開拓などを側面から支援する「市工業製品認定制度」を設けています。本年度は、新たに2社2製品を認定し、市認定工業製品は合計で29社78製品になりました。今月号では、本年度認定された2製品を紹介します。

## 電気式焼印

火を使用せず、安全かつきれいに

交流100Vはんだごて形式によるアルミニウムまたは真ちゅう材を使用した焼印です。木材、紙、皮革、パン、和菓子などへの焼印が可能です。



指定したロゴマークやデザインをパソコン(CADデータ)で設計し、機械彫刻で制作します。従来の焼印と違い火を使用しないため、電源があれば簡単に焼印を入れることが可能です。

### 主な特徴

- ▶デザイン(イラスト、文章など)は自由です。※著作権のあるものは、別途申請が必要な場合があります。
- ▶焼印を入れる対象物に合わせ、深彫り・浅彫り、素材を選べます。
- ▶デザインなどにより異なりますが、2週間程度で納品できます。
- ▶対象物により焼き印の必要温度が変わるため、オプションで温度調節器も用意できます。

フジ・カービング(西の内町35) ☎(75)6971  
金属製品製造業

## 抗ウイルス<置くだけ>卓上ボード

漆くいの子カラで、  
付着したウイルスを5分で99.9%以上不活化

神田産業株式会社と共同研究を行っている関西ペイント株式会社で開発した漆くい塗料は、新型コロナウイルスを含むエンベロープウイルス(脂質二重膜構造のウイルス)を5分で99.9%以上不活化させる機能を持っています。これを段ボールシートに製品加工し、飲食店のカウンターなど、個別スペースの間仕切りとして使用することで、感染リスクを低減する効果があります。



### 主な特徴

- ▶本製品は3つの部材で構成されており、簡単に組み立てることができます。
- ▶ボード部はカッターナイフで簡単にカットすることができるため、設置する場所に応じて自由にサイズを調整できます。
- ▶使用後はリサイクル材として回収し、原料として再使用できるなど、環境へ配慮した製品です。

神田産業株式会社(館取町22) ☎(75)4165  
段ボール箱の製造・販売及び包装資材全般の販売

## 随時申請受付へ 新製品をいち早く認定



本年度から新製品をいち早く認定し周知ができるよう、申請の受け付けを随時行っています。まだ認定されていない自社製品があるときは、ぜひご相談ください。なお、申請から認定まではおおむね1カ月程度掛かりますので、令和3年度に認定を受けたいときは、令和4年2月28日(月)までに申請してください。

**応募資格** 市内で本社または事業所を営んでいる製造業  
**対象製品** 次の全ての要件に該当する製品  
▶市内で生産された工業製品である(医薬品、農水産物、飲食品などは除く)。  
▶中間製品(単独で使用可能な半製品)または最終製品である。  
▶自社製品である。ただし、生産工程の一部を外注などにより行う場合も対象。  
**申し込み・問い合わせ** 商工課 ☎(88)9142



個人でできる身近な取り組みや市で行っているSDGs推進事業などを紹介します。  
企画政策課 ☎(88)9111



### ●ゴール2「飢餓をゼロに」、ゴール12「つくる責任つかう責任」

世界には、十分な食事がとれず栄養不良や不健康な状態の人がたくさんいます。極端な気候変動や洪水、干ばつなどの影響もあり、2018年時点で8億人以上\*が慢性的な栄養不良になっています。市では「農産物ブランド化推進事業」に取り組んでおり、規格外となった農産物の加工経費を支援することで、世界での食料不足の一因である「食品ロス」の減少を目指しています。

\*出典：2019年版世界食料・栄養白書

### 私たち一人一人ができることって?

地元の野菜や果物を購入する「地産地消」は、生産者と消費者の結び付きが深まり、食料自給率の向上が期待できます。また、無駄な食品廃棄をなくするため、冷凍保存などを上手に活用しましょう。



## 宝くじ助成事業を活用した 地域コミュニティの充実・強化

自治総合センターでは、宝くじの社会貢献広報事業として、コミュニティ活動の備品や地域防災活動の設備整備費などに助成しています。本年度、交付団体に採択された3団体のうち、2団体の活動を紹介します。

**東町町内会** 地域の秋祭りで着用する半纏や町内会行事などで活用するカラオケ音響装置を整備しました。町内会行事では住民の連帯が一層強まり、健康増進にも役立てられています。

**東山防災会** 災害時のガス釜やテントなど防災用品をそろえました。万一の事態に対する地域住民の安心感が得られ、住民の防災意識の啓発にも役立てられています。

企画政策課 ☎(88)9184

